

車いす用 防護シールドの作り方

ホームセンター等で購入可能な材料で簡単に作ることができます。

【注意事項】

- * このシールドはガムテープを使用して部品を固定した構造であるため、強度や耐久性のあるものではありません。風が当たる屋外等での使用は避け、ガムテープの張り具合なども定期的に確認するなどしながら使用してください。
- * 構造上、下の写真にあるような一般的な車いすを対象としています。車いすの形状により対応できない場合がありますのでご注意ください。



1. 準備するもの

- ・ビニールシート（テーブルクロス用）60cm x60cm
- ・木材丸棒 直径15mm（φ15）、長さ90cm、2本
- ・ビニール管（水道用）内径16mm（φ16）、60cm
- ・ガムテープ



2. ビニール管、丸棒の準備
ビニール管はのこぎりを用いて15cm（4等分）に切り分けます。丸棒の端から15cm空けた位置にガムテープを3重に巻きます。



3. ビニールシートの貼り付け

丸棒のガムテープとは反対側にビニールテープ貼り付けます。図のように、ビニールシートのはじめに半分かぶさるようにガムテープを貼り付け、残りの部分を丸棒に巻きつけます。（写真のような透明なガムテープを使用すると見た目もすっきりします。）



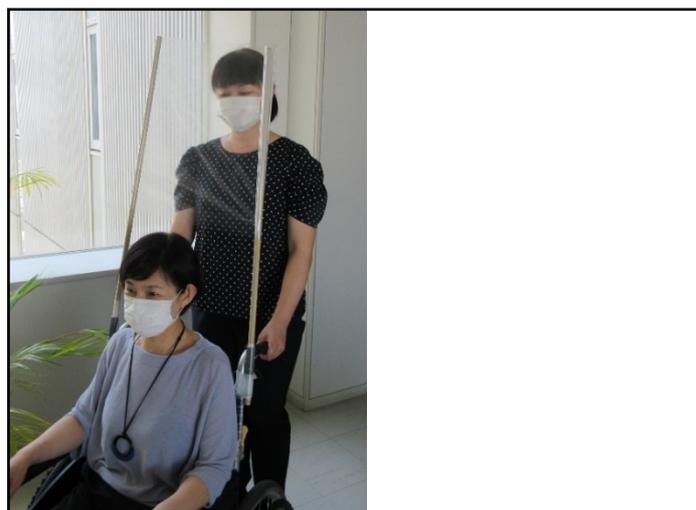
4. ビニール管の貼り付け

15cmに切ったビニール管を
① アームサポート前方のフレームの垂直な部分の前側
② 手押しハンドル前方の垂直な部分の外側のそれぞれ左右計4か所にガムテープを巻きつけるようにして固定します。



5. 前面の飛沫防止

アームサポート前方のビニール管に丸棒を差し込むと前方シールドになります。



6. 背面の飛沫防止

手押しハンドル前方の両側に貼り付けたビニール管に丸棒を差し込むと介助者との間を隔てるシールドになります。